大阪公立大学 Osaka Metropolitan University

PFC 大阪公立大学 植物工場研究センター

令和7年度スマートグリーンハウス人材育成研修

農林水産省「令和7年度スマートグリーンハウス展開推進」
一般社団法人日本施設園芸協会×大阪公立大学植物工場研究センター 共催

【講義】第1回　7月29日（火）
「植物工場の現状と課題」

施設園芸におけるスマート化の動向について学び、どのような課題があるか考えます。

1）　13:00～14:15　施設園芸におけるスマート化の動向

東出 忠桐（農研機構 野菜花き研究部門 所長）

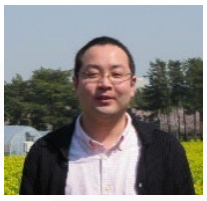
昨年、スマート農業技術活用促進法が施行され、施設園芸においてもスマート化が期待されます。様々な場面でデータ利用が求められる中、施設園芸の特徴である環境制御や生育予測等のスマート化を中心に解説します。

2）　14:25～15:40　人工光型植物工場の動向

林 絵理（特定非営利活動法人 植物工場研究会 理事長）

現在、わが国だけではなく、欧米やアジア諸国など世界のより広範囲な地域で、人工光型植物工場に関する多岐にわたる研究開発がすすめられ、成果があげられつつあります。本セミナーでは、世界における人工光型植物工場の事業および技術の最新動向とその発展性について紹介します。

3）　15:50～17:05　雇用型施設園芸経営における組織づくりと人的資源管理



田口 光弘（農研機構 農業経営戦略部フードチェーン ユニット ユニット長）

本講義では、次世代施設園芸拠点や各地の法人経営を対象に実施した聞き取り調査などをもとに、組織づくりと人的資源管理に関する具体的取組と、従業員満足度が高い取組内容についてお話しします。

続いて開催 / 申込順次受付予定！

【講義】
第2回　8月19日（火）
「施設園芸作物の生態・生理」
第3回　10月21日（火）
「植物生産管理におけるデータ取得および有効利用」
第4回　12月19日（金）
「植物工場の未来と物質循環」

【実習】
第1回　9月11日（木）
「養液栽培関連技術」
第2回　11月12日（水）
「植物環境応答の解析」

- 会場：大阪公立大学植物工場研究センター
  大阪公立大学中百舌鳥キャンパス C21棟2階
  ※オンライン受講も可能。
  ※一部の講義は開催後に録画配信を予定。詳細はご案内のホームページをご参照ください。
- 参加費：10,000円/1日
- 申込締切日：7月22日（火）
- 詳細案内、お申し込みは、大阪公立大学植物工場研究センターのホームページをご参照ください。
  https://omu.info/pfc

セミナーお申込みの流れ

大阪公立大学植物工場研究センター（PFC）で開催するセミナーの一般的な受講の流れです。
お申込み前に必ずご確認ください。

お 申 込 み

1．PFCのホームページのセミナーの案内ページ内「申込フォーム」ボタンからアクセスし、必要事項をご記入の上、送信してください。インボイス対応請求書の要否もお知らせ下さい。

2．受付完了の自動返信メールが届きます。
※自動返信メールが届かない場合はPFC事務局へお問い合わせください。

インボイス対応請求書が不要な場合

振込先ご連絡　3．事務局より振込先をご連絡します。

インボイス対応請求書が必要な場合

請求書送付　3．本学の取引先として請求書情報を確認／登録の上、事務局より請求書をお送りいたします。

お 振 込 み

4．各セミナーの申込・振込期限までに指定の口座へ参加費をお振込みください。
参加費は各セミナーの案内リーフレットまたはHPでご確認ください。

・誠に勝手ながら、振込手数料をご負担いただきますようお願い申し上げます。
・金融機関振込時に発行される振込明細書等をもって領収証書の発行に代えさせていただきます。
領収証書の発行はしませんのでご了承ください。
・参加費入金後の返金はいたしかねます。

個人情報について： お申込みの際の個人情報は、申込み後の事務連絡、統計資料等の作成およびセミナーのご案内に使用いたします。
利用目的以外の使用はいたしません。

受 講 案 内

5. 開講日の3日前～前日までに申込フォームへ記載されたメールアドレス宛に受講の案内をお送りします。

来場形式の場合
日程と来場の際の注意事項などを送ります。

オンライン形式の場合
日程とオンラインの詳細（ZoomのID・PW等）を送ります。

キャンセルについて： お申込みの後に受講できなくなった場合は、PFC事務局へ必ずご連絡ください。
なお、参加費をお振込み後の返金はいたしかねます。

当　　日

6. お申込時に選択した参加方法、もしくは各講座で指定された方法でご参加ください。

来場形式の場合
各講座で指定された会場へ直接お越しください。

オンライン形式の場合
メールに記載のリンク等からオンライン講座にご参加ください。

カリキュラムについて： 本年度のカリキュラムは、一部、オンライン形式の講義のみへの変更または中止となる場合があります。ご了承ください。